会議記録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を 公表します。

会議名	平成21年度第1回高松市議員報酬,市長および副市長の給料等審議会
開催日時	平成21年12月3日(木) 午後2時~午後3時8分
開催場所	市役所 4階会議室
	(1) 職務代理者の指名について
議題	(2) 議員報酬, 市長および副市長の給料等についての状況説明および意見交換
	(3) その他
公開・非公開	■ 公開 □ 一部公開 □ 非公開
非公開の理由	_
	4人
出 席 委 員	松本修二 (会長), 本田典孝, 中條尚子, 馬淵キノエ
傍 聴 者	1名
担 当 課 び 先	総務課 (1年839-2181)

【経過および結果】

- (1) 職務代理者の指名 本田委員が指名された。
- (2) 会議の公開・非公開の決定

全員一致で本審議会の会議を公開することに決定した。なお、今後についても本審議会の会議は、原則公開することとし、会議を非公開とすべき審議事項が生じた場合には、その都度、本審議会において公開・非公開を決定することとした。

(3) 審議会資料の説明

事務局から、本市の議員報酬、市長および副市長の給料等の状況、人事院・香川県人事委員会の勧告内容、他市の状況、本市の財政状況等について説明し、それに対し各委員から質問があった。

【各委員の主な質疑応答】

本田委員)昨年度の政務調査費の使途は、領収書等の挙証資料を確認した結果、妥当であったのか。 好井課長)妥当である。

本田委員) 中核市の報酬等審議会の開催状況等の一覧表において,「予定なし」と記載しているのは, 市長等の給料等の見直しをしないという認識でよいのか。

好井課長) 見直さないということである。

松本会長) 同表において、「答申済」と記載している6市は、すべて市長等の給料等を減額措置するという答申が出されたのか。

好井課長)川越市は減額措置,他の5市は減額改定の答申が出された。

松本会長・馬淵委員)「答申済」の市の減額内容の詳細について

好井課長) 川越市は選挙公約によるもの,富山市と豊田市は一般職の職員の給料と同程度の引下げ割合である。また,倉敷市は約3%,宮崎市は約1.5%,横須賀市は市長,副市長が約10%,議員は約2.5%である。

馬淵委員) これらのうち、減額率が高い市の減額理由について

石垣部長)横須賀市や倉敷市は、最近、市長が交代したことから、政策的な判断によるものと推測できる。

馬淵委員) 市長等の期末・勤勉手当の詳細について

好井課長)一般職の職員とは異なり、期末手当のみ支給し、勤勉手当は支給していない。

馬淵委員) 今後の市税収入の見込みについて

石垣部長) 本年度は数億円の減収になると見込んでいる。

馬淵委員)政務調査費の支出に係る領収書等の証拠書類の写しの添付基準について

好井課長) すべての支出について添付が義務付けられている。

松本会長)政務調査費の使途基準に、事務所費を入れることに疑問を感じる。

馬淵委員) 政務調査費の使途基準中, 研究研修費と調査旅費の違いについて

石垣部長)研究研修費は研究会・研修会に参加するために要する経費,調査旅費は調査研究のために行う先進地調査等に要する経費である。

本田委員) 11 月 30 日に開催された市議会臨時会で審議された特別職の期末手当および一般職の給料等 の改正議案の議決状況について

石垣部長)特別職は全会一致で可決、一般職は反対した共産党議員団を除き賛成多数で可決された。

松本会長)一般職の職員の給料の引下率について

好井課長) 平均 0.16%の引下げを行った。

松本会長)松山市、徳島市および香川県の昨年度の報酬等審議会の開催状況について

好井課長) 松山市および徳島市は開催していない。香川県は開催し審議した結果,知事・議員等の給料等は据え置き,退職手当を引き下げる答申が出されている。

松本会長)市議会臨時会で可決した特別職および一般職の職員の給料等の改正内容をとりまとめて報告 してもらいたい。また、高知市が、議員の期末手当を減額措置しているのは、報酬等審議会の答申に よるものなのか。

好井課長) 次回の会議で報告する。

馬淵委員)市長等の給料等を経年比較するため、基準年度を定め当該年度と比較した割合を記載した資料を提出してもらいたい。また、先ほどの中核市の状況等の一覧表に「答申済」と記載した市の、ここ数年における市長等の給料等の推移を記載した資料を提出してもらいたい。